

## ふるさと教育の実践報告 ～ 小中学生との交流を軸に ～

令和4年4月5日 岐阜県立関高等学校

### 地域の子ども・若者を、地域とともに育てる

#### ◇ 関高等学校のふるさと教育

関高等学校は、文科省や岐阜県の指定を受けた諸事業を通じ、「グローバルな視野を持ち、多分野で活躍できる人材の育成」を目標に、探究活動やキャリア教育を推進しています。「総合的な探究の時間」には、「まちづくりとSDGs」をテーマとした活動を、ふるさと教育の一環と位置付けて全校体制で実践しています。

以下、小中学生との交流を目指す事業を紹介します。

#### ◇ 性的マイノリティに関わる啓発活動 関市内各小中学校

関市のLGBTフレンドリー宣言(2016)の趣旨に賛同した生徒有志の行動がきっかけとなり、市民対象のシンポジウムの開催、紙芝居の制作など、様々な活動を行っています。昨年度制作した漫画やパンフレットは市内の小中学校や図書館に配付されています(右写真)。



#### ◇ 2021中学生模擬国連会議 緑ヶ丘中学校 美濃中学校 加茂高校



地域の中学生を大使役とし、高校生が運営スタッフを務める模擬国連会議を、2回にわたり行っています。第2回の会議は、昨年7月17日、関市の観光交流施設せきてらすで実施しました(左写真)。

テーマは、架空の国連カフェのメニュー決めであり、決議されたメニューのうち3品は、地域の飲食店によって地産地消メニューとして再現され、せきてらすの食イベントで採用されました。

#### ◇ 白川郷学園との交流 白川郷学園

昨年12月8日、義務教育学校白川郷学園を訪問し、探究活動の成果を学び合う発表交流会に参加しました(右写真)。両校ともに地域と連携した活動を行っており、白川郷学園9年生の発表(白川村議会への地域づくり提案)には大いに刺激を受けました。

現在、関高等学校でも、関市第5次総合計画後期に向けた提案づくりを行っているところです。交流会の最後に行った小グループの座談会は、初対面とは思えない盛り上がりでした。



#### ◇ 探ろう! 岐阜の歴史 安桜小学校 旭ヶ丘中学校 本巣市子ども学芸員ほか



昨年12月12日、せきてらすで、小中高生による岐阜県の郷土史研究発表交流会を行いました。発表会のあとの座談会は、大学の研究者、関係市町の文化財担当者、保護者、一般市民の方々が、立場や世代を超えて、地域の歴史に関し語りあう機会となりました。本巣市子ども学芸員、安桜小学校、旭ヶ丘中学校(受賞当時は富岡小学校)、関高等学校の作品は、いずれも全国コンクールに上位入賞した研究内容です。「ふるさと教育」の実践は、まず郷土の歴史や文化、自然を学ぶところからはじまります。会場では、小中学生の斬新な視点に、驚きの声があがりました(左写真)。

#### ◇ まちづくり交流会 日野小学校・親子有志



10月30日、関市のまちづくりに関わっている高校生の発表交流会を行いました。

フリーペーパー「ぶうめらん」のメンバー、関市市民協働課主催のVSプロジェクトのメンバー、JAめぐみのや市内の事業と連携して地産地消の活動に取り組んでいるメンバーなど、まちづくりに参加している高校生が多数集まり、ハロウィンを楽しみながら学びの成果を共有しました。岐阜市日野から、団地の夏祭りを復活させた親子有志が駆けつけ、交流会に参加してくださいました(左写真)。

#### ◇ 外国人児童・生徒への学習支援 美濃加茂市内の小中学校、ボランティア教室

関高校では、2009年度以降、外国人児童・生徒の多い美濃加茂市での学習支援活動に参加しています。初期指導のぞみ教室、各小学校の国際教室、夜間のボランティア活動MIRAIなどに、生徒有志が参加し、学習支援を通じて、多文化共生やボランティアについて考える機会を得ました(右写真)。中には、受験を控えた3年生の11月まで、ボランティアに参加した熱心な生徒もいました(広島大学に無事合格)。

※ 現在はコロナ禍のため、企画を見合わせています。



#### ◇ 小中学校への学習アシスタント参加 母校の小中学校

教職志望者が減少傾向にある中、「少しでも教職に興味を持ってもらえる取り組みができないか?」と発案。「母校に出向いて、授業をしている小中学校の先生のアシスタントをしてみないか」と募集したところ、多数の生徒が名乗りを上げてくれました。当日、小中学校の先生方にも快く受け入れていただき、児童・生徒の皆さんとも楽しく交流できました(右写真)。

※ 現在はコロナ禍のため、企画を見合わせています。



### 清流スピリット ふるさと教育で私たちが育みたい力

清流スピリットとは、将来どこで暮らそうとも、ふるさと岐阜への誇りと愛着をもち続ける心のことです(『岐阜県教育ビジョン』)。

生徒一人ひとりのキャリアプランは多様であり、本校の卒業生も、地域で、大都市圏で、そして日本や世界のあちこちで活躍しています。多様な価値観、生き方をもった大勢の卒業生が、今も母校の後輩たちへエールを送り続けています。まさに清流スピリットです。

[https://school.gifu-net.ed.jp/seki-hs/graduate/graduate\\_01.html](https://school.gifu-net.ed.jp/seki-hs/graduate/graduate_01.html)

関高校は、グローバル社会に適応できる基礎的・汎用的な力を養うと同時に、地域連携を通じて、清流スピリットを育みたいと考えています。

小中学生のみなさん、ふるさとの自然や歴史、まちづくりの発表会、模擬国連会議に参加したり、見学したりしてみませんか。お待ちしております。

